



あいち 平和行進 2022 5/31-6/11

核兵器
なくそう!
NO WAR
NO NUKES

2022年6月12日 (No.12)

あるく

発行：あいち平和行進共同連絡会
連絡先：愛知県原水協 TEL:052-932-3219 FAX:052-931-2651
mail: gensuikyo@lime.ocn.ne.jp

最新情報はWebで

あいち平和行進 検索 peacemarch.peace-aichi.net



ツイッター

twitter.com/aichi_P_march

6月11日
まとめ

扶桑町役場

→犬山市役所

→犬山城前 岐阜県へ引き継ぎ

◆参加者 のべ210人 ◆折り鶴 3,800羽

◆募金 18,422円 ◆ペナント 26本

犬山城下で愛知から岐阜への引き継ぎ集会 愛知12日間の平和行進で3,200人の参加者！



犬山城前で愛知から岐阜への引き継ぎに集った皆さん

●扶桑町役場

扶桑

◆参加者 のべ30人

◆募金 6,322円 ◆ペナント 7本



扶桑町では役場前で集会を行いました。鯖瀬町長から「長年の努力に敬意を表します。いま、世界の情勢をみれば苦難の時代といえるが、8月6日、9日の意味を若い人に伝え、平和教育を推進したい。」と町議会より激励のあいさつがあり、小室議長は



「ウクライナ侵攻で核の使用の心配される中で、今年の平和行進は意義深い。」とあいさつされ、ペナント、協賛金、世界大会賛同署名、禁止条約参加署名が行進団に手渡されました。

その後、町長、議長が持つ横断幕を先頭に役場敷地内を平和行進しました。

●犬山市役所

犬山

◆参加者 のべ 180 人 ◆折り鶴 3,800 羽
◆募金 12,100 円 ◆ペナント 19 本



犬山市役所内で行われた集会には市役所職員を含め 50 名が参加しました。山田市長のあいさつでは「核兵器はいらん！これは屈じゃない。核兵器は使うと全体を破滅させてしまう兵器。ロシアのことで核を持った方がいいというような雰囲気があるが、平和行進を通じて、平和について考えるきっかけになってほしい」と力強い激励の言葉があり、会場は大いに盛り上がりました。

愛高教書記次長の仲さんは「ウクライナでは子どもたちが悲惨な目に遭っている。愛高教は教え子を戦争に送らないをスローガンに運動している。ロシア侵略で物価が上がり、学校の電気代の予算が逼迫している。身近なところにも影響が表れている」と話しました。

山田市長からはペナント、世界大会賛同署名、禁止条約参加署名が手渡されました。市役所から引き継ぎ集会が行われる犬山城前まで「おさんぽ平和行進」を行いました。



あいち
22年
まとめ
平和
行進

◆参加者 のべ 3,275 人 ◆折り鶴 18 万 2,107 羽
◆募金 48 万 4,072 円 ◆ペナント 約 1,000 本 (内、自治体からのペナント 27 本)
◆日本政府に禁止条約への参加を求める署名 791 筆 ◆自治体からの協賛金 70,000 円

●犬山城で岐阜県への引き継ぎ集会



愛友会の金本さんは「体が動く被爆者は少なくなっているが、口は動く。とにかく色々ところでしゃべっていきたい」とあいさつされ、木戸日本被団協事務局長は「核兵器は人の命だけでなく、人が生きてきた証すら消してしまう。禁止条約締結国会議に出席するためにウィーンへ向かうが、この機会に『あの日、何があったのか』を大いに訴えてきたい」と語りました。

東京を出発し、神奈川、静岡と引き継がれてきた平和行進横断幕を、岐阜県へと引き継ぎ、参加者全員で記念写真を撮影し、閉会となりました。

犬山城前で行われた岐阜県への引き継ぎ集会には愛知、岐阜からの参加者 130 名が参加し行われました。うたごえの歌で始まった集会では、2022 あいち平和行進の到達として参加者、ペナント、折り鶴、署名、募金の数が報告されました。愛知、岐阜双方からあいさつを行い、コープあいちとして 18,000 筆の署名を集めている事などが紹介されました。

